

# CASBEE<sup>®</sup>-建築(新築) 2021年SDGs対応版

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2021SDGs(v1.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	〇〇ビル	階数	地上〇〇F
建設地	〇〇県〇〇市	構造	0
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	XX 人
地域区分		年間使用時間	XXX 時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	
竣工年	202●年●月 0.0	評価の実施日	202●年●月●日
敷地面積	5,000 m <sup>2</sup>	作成者	〇〇〇
建築面積	4,000 m <sup>2</sup>	確認日	202●年●月●日
延床面積	15,000 m <sup>2</sup>	確認者	〇〇〇

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

  

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 建築環境SDGsチェックリスト評価結果
<b>BEE = 0.9</b>  S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★ C: ★	 <b>標準計算</b> ①参照値 100% ②建築物の取組み 85% ③上記+②以外の 85% ④上記+ 85% このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO <sub>2</sub> 排出量の目安で示したものです。	 3(保健) 2.1 4(教育) 2.0 5(ジェンダー) 2.0 6(水・衛生) 1.8 7(エネルギー) 1.9 8(経済・雇用) 2.0 9(インフラ・交通) 1.8 11(都市) 1.9 12(生産・消費) 2.2 13(気候変動) 1.9 15(陸上資源) 1.4 17(実施手段) 2.2 SDG1,2,10,14,16は他のゴールに集約されています

  

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<b>Q 環境品質</b> <b>Q のスコア = 3.0</b>		
<b>Q1 室内環境</b> <b>Q1のスコア = 3.0</b> 	<b>Q2 サービス性能</b> <b>Q2のスコア = 3.0</b> 	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> <b>Q3のスコア = 3.0</b> 
<b>LR 環境負荷低減性</b> <b>LR のスコア = 2.9</b>		
<b>LR1 エネルギー</b> <b>LR1のスコア = 3.0</b> 	<b>LR2 資源・マテリアル</b> <b>LR2のスコア = 2.9</b> 	<b>LR3 敷地外環境</b> <b>LR3のスコア = 3.0</b> 

  

3 設計上の配慮事項		
総合		
その他		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される